

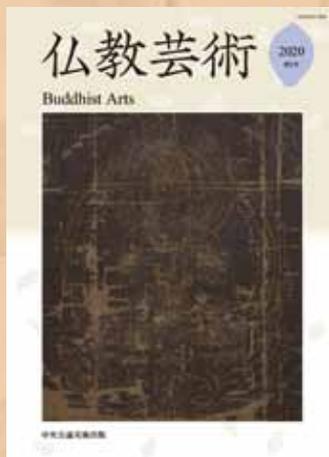
仏教芸術 第5号

Buddhist Arts

仏教芸術学会 編

本体価格 3,000 円 + 税

● A4 判 ● 口絵 8 頁 / 本文 120 頁 ISBN 978-4-8055-2005-5 2020 年 9 月



日本・中国・インドを対象とした仏教芸術の総合的研究をめざし、
その世界性と実証性を尊重した仏教美術研究・東洋美術研究に
おける必携のシリーズ、堂々の刊行！
【年二回配本】

仏教芸術 二〇二〇年 第五号 目次

敦煌莫高窟第二八五窟西壁壁画に見られる

星宿圖像と石窟全体の構想について

檜山智美

仏工志斐公万呂の一事績

奥健夫

東寺講堂四天王像の像容と機能

——空海による『陀羅尼集經』からの図様改変をめぐって——

高橋早紀子

幻住派の観音像 —— 絶際永中筆「白衣観音図」をめぐって ——

李宜蓁

日光山輪王寺所蔵の熾盛光曼荼羅図

—— 圖像解釈と思想背景について ——

宇代貴文

編集後記

仏教芸術学会規約

英文要旨

1948年の発刊から2017年1月に第350号をもって休刊となった『佛教藝術』（毎日新聞社）の理念を引き継ぎ、人文科学の様々な領域を横断して仏教芸術研究の進展の基盤となり、また仏教芸術の魅力を発信する主体となる研究誌第5号を刊行する。

創刊号（2018年10月刊行）

[創刊記念座談会] 法隆寺金堂壁画をめぐって 壁画研究の現状と課題／大徳寺伝来五百羅漢図について（米沢玲）／岐阜市崇福寺所蔵「釈迦三尊十六羅漢図」について（藤元裕二）／貞和三年康俊作海雲寺釈迦如来坐像及び迦葉・阿難立像について（大河内智之）

第2号（2019年3月刊行）

中国における初期仏塔の概念とその造形についての試論（黄盼）／十世紀の敦煌における仏画制作をめぐって（田林啓）／唐文化の受容と石位寺石仏（竹下繭子）／筑紫観世音寺本尊考（松元章徳）／平安時代末期の奈良仏師による新形式・新様式の形成過程と一一七〇年代の康慶・運慶（佐々木あすか）

第3号（2019年9月刊行）

初唐における法界仏像の「世界図」に関する一考察（易丹韻）／中国西陲における宋代仏教図像の一受容（橘堂晃一）／観心寺如意輪観音像と敬愛法（高橋早紀子）／深沙大将の源流と日本での受容（松岡久美子）／岡寺本堂脇内陣の建地割板図について（大林潤・鈴木智大）

第4号（2020年3月刊行）

雲岡石窟第五窟と民間造像（熊坂聡美）／中国仏教美術における「白馬朱鬣」（下野玲子）／日本及び中国の仏教寺院における講堂の昨日と仏像安置（原浩史）内山永久寺伝来東大寺持国天像と興福寺他分蔵四天王像（塩谷（野口）景子）／新出の高岳寺蔵刺繍胎蔵界中台八葉院曼陀羅図（久保智康）／【シンポジウム報告】平城薬師寺をめぐるシンポジウム（藤岡穰）

バックナンバーのご注文はお近くの書店または中央公論美術出版営業部（電話03-5577-4797）までご連絡ください。ご指定先への発送も承ります。

関連書籍

日本彫刻史基礎資料集成 鎌倉時代造像銘記篇

【第1期全8巻】

水野敬三郎・井上正・西川杏太郎・田邊三郎助・副島弘道・山本 勉・根立研介 編

セット揃本体価格 271,000 円

第1巻～第7巻 本体価格各 33,000 円
第8巻 本体価格 40,000 円

【第2期全8巻】2020年3月完結！

水野敬三郎・西川杏太郎・田邊三郎助・副島弘道・山本 勉・根立研介・武笠 朗・岩田茂樹・奥 健夫 編

セット揃本体価格 264,000 円

第9巻～第16巻 本体価格各 33,000 円



中央公論美術出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-10-1
IVYビル6F

Tel: 03-5577-4797 Fax: 03-5577-4798

お取り扱い